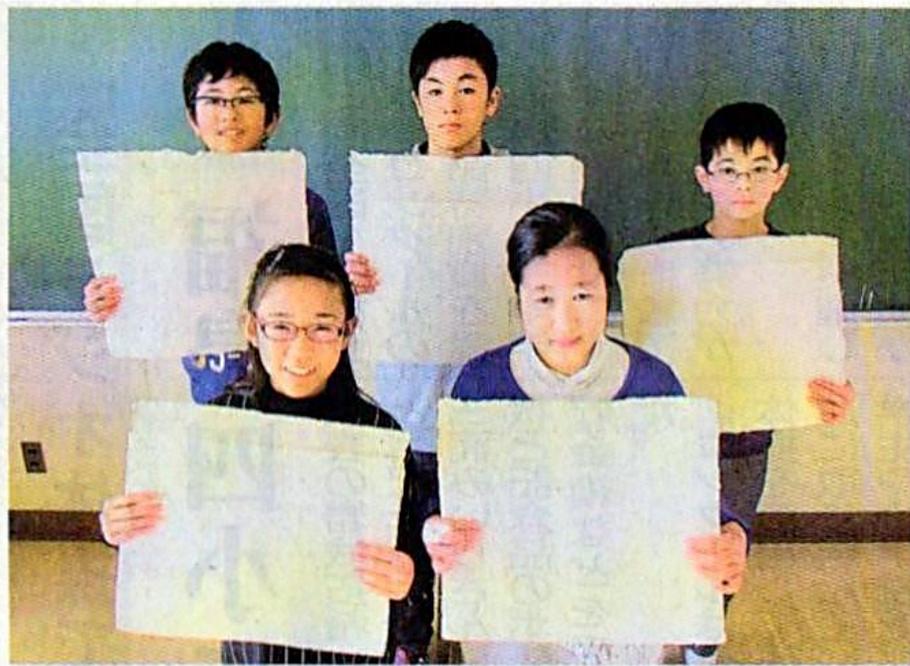


児童がすいた海老根和紙 保存会事務局から届く 6年生は卒業証書に

海老根小



卒業証書になる自作の海老根和紙を手にする6年生

郡山市中田町の海老根小の児童がすいた海老根和紙が海老根和紙保存会の事務局から同校に届いた。

同校では総合的な学

習の時間を使い毎年全校児童が地元の海老根和紙工房で和紙すきを体験している。今年も十一月末に行い、工房で乾燥させていた。

届いた和紙は一枚一枚、それぞれに違いがある。児童にとっては自分だけの特別な一枚になったようで「よくできた」「大切にすると大喜びだった。

6年生は自分のすいた海老根和紙が卒業証書になるため、折らないよう特に丁寧に扱っていた。今後、地域の人が一枚一枚手書きし世界に一枚だけの特別な卒業証書になる。